

# 自動車部品用 特殊環境試験

## ◆アイスウォーター衝撃試験

自動車部品用規格 ISO 16750-4 に規定されているIce water shock test（アイスウォーター衝撃試験）に対応しています。

ISO 16750-4は「路上走行車に使用される電気電子機器の環境条件および試験」について規定された国際規格（ISO 16750）で、気候的負荷について記述された章です。IEC規格等を引用した一般的な温度環境試験、塩水噴霧試験、ガス試験等に並び、本アイスウォーター衝撃試験について記述されています。

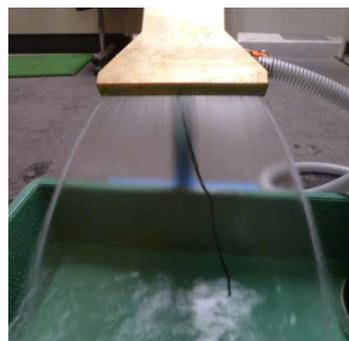
### (1) 水はね試験 (ISO 16750-4 5.4.2 Splash water test)

#### ○試験概要

- 専用のジェットノズルを使用
- 試験品を規定の温度 $T_{max}$ の熱風炉で規定の保持時間加熱する（1時間または温度が安定するまで）
- 20秒以内にジェットノズルにて3秒水をかける。  
水温： $0^{\circ}\text{C}\sim+4^{\circ}\text{C}$   
ジェットと試験品表面の距離： $325\pm 25[\text{mm}]$
- 途中で試験品の運転モードを変更

このサイクルを100サイクル実施。

→手動にて対応しています（休日・夜間休止）



ジェットノズル

### (2) 浸漬試験 (ISO 16750-4 5.4.3 Submersion test)

#### ○試験概要

- 試験品を温度 $T_{max}$ の熱風炉で規定の保持時間動作させる。（1時間または温度が安定するまで）
- 20秒以内に冷水タンクに移動、装置が動作している状態で5分間浸漬させる。  
水温： $0^{\circ}\text{C}\sim+4^{\circ}\text{C}$   
深さは少なくとも10mm

このサイクルを10サイクル実施。

→手動にて対応しています（休日・夜間休止）

## OKIエンジニアリングでは、

- 従来より車載品に適用されている試験も、もちろん対応しています。  
塵埃試験（JIS D 0207）、耐水試験（JIS D 0203）、  
耐候性試験、オゾン試験、シリコンガス耐久試験...
- 各種試験を組み合わせた応用試験等、一般的な試験所で扱わない特殊な試験にも柔軟に対応します。

ぜひご相談ください。

## OKIエンジニアリング

〒179-0084 東京都練馬区氷川台3-20-16

TEL: 03-5920-2300（代表）

URL: <http://www.oeg.co.jp/>

#### お問い合わせ先

沖エンジニアリング株式会社

信頼性技術事業部 営業技術グループ

TEL: 03-5920-2354

E-mail: [oeg-rsales-g@oki.com](mailto:oeg-rsales-g@oki.com)